



世界の「うるまんちゅ」が集う

第6回世界のウチナーチユ大会に参加している本市にゆかりのある海外県系人と市民が交流する「世界のうるまんちゅ交流レセプション2016」が、10月28日に出雲ブライダルギャラリートピアスで開催されました。海外から約400人、県内から約140人が参加し、親せきや知人と交流を深めました。

赤野青年会による伝統エイサーや、泡盛古酒甕の仕込み式なども行われ、参加者たちは5年後の再会を誓いました。

沖縄の「うるまんちゅ」と世界中で活躍している「うるまんちゅ」の方々が互いの絆を深める機会となりました。



【海外県系人の子どもたちと一緒にエイサーの演舞】



また、日中には、海外県系人の方に本市の魅力を発見してもらうため、「海中道路シーカヤックツアー」や「島あるきツアーin浜比嘉」などの体験型観光ツアーも開催され、総勢200名余りの方々が参加しました。参加者からは、「エイサーがとても難しくてびっくりしました」、「沖縄やうるま市の歴史を学ぶ素晴らしい体験ができた」との感想がありました。



世界若者ウチナーチユ大会

10月20日から23日の4日間にわたり、35歳以下の県系人と関係者らで開催された「第5回世界若者ウチナーチユ大会(主催…同実行委員会)」のグラウンドフィナーレが、勝連城跡で行われました。

ライトアップした勝連城跡をバックに、肝高の阿麻和利の舞台や、平敷屋エイサーの演舞、本市出身の上間綾乃さんやHY等の豪華アーティストのステージパフォーマンスが披露され、多くの観客が盛り上がりました。



【トリを飾ったHYのパフォーマンスで会場の熱気は最高潮へ】